

◆ブラジルチドメグサ等外来種水草の現況

令和4年5月16日現在

市町	H30	R1	R2	R3	R4	発生状況等
菊池市	あり	あり	あり	あり	あり	きくち 菊池川(国交省管理) : きくと はした 菊戸橋～橋田大橋間で数箇所発生している。 はざま 迫間川(国交省管理) : 水次橋～高田橋間で数箇所発生している。 こうし 合志川(国交省、熊本県管理) : 第二飛熊橋～高江久米橋間で数箇所発生している。 かも 鴨川(熊本県管理) : 全域に大量発生している。
大津町	なし	なし	なし	なし	なし	発生していない。
合志市	あり	あり	あり	あり	なし	発生していない。
山鹿市	あり	あり	あり	あり	あり	きくち 菊池川(国交省管理) : 迫間川合流点付近から下流まで点在している。 ちだ 千田川(熊本県管理) : 長柳橋下流に発生している。 こうし 合志川(国交省管理) : 奉迎橋下流に発生している。 いわばる 岩原川(熊本県管理) : 岩原橋下流から菊池川合流点まで点在している。 かみうちだ 上内田川(熊本県管理) : 津袋橋上流・下流に発生している。 いわのかわ 岩野川(国交省・熊本県管理) : 釘の花橋下流から菊池川合流点まで点在している。 きの 木野川(熊本県管理) : 永代橋上流から上内田川合流点まで点在している。 はつた 初田川(熊本県管理) : 初田橋下流に発生している。
熊本市 (植木町)	あり	あり	あり	あり	あり	こうし 合志川(国交省管理) : 水の流が少ない箇所に群生しており、主に川岸に見られた。なお、昨年度と比較し、(特に下流側を中心に)発生量が減少していることを確認した。
和水町	なし	あり	あり	あり	あり	うらべ 浦部川(和水町管理) : 河川一面に多数発生している(三加和総合支所付近)。 わに 和仁川(熊本県管理) : 少量発生している(福田橋付近)。
南関町	なし	あり	あり	あり	なし	発生していない。
玉名市	あり	あり	あり	あり	あり	このは 木葉川(国交省・熊本県管理) : 川の流れない川岸などで少量発生している。 さかい 境川(熊本県管理) : 国道208号と国道501号の間で発生している。 おうぎざき 農業用排水路 : 農業用排水路(扇崎地区、受免地区、)の一部に発生している。
玉東町	あり	あり	あり	あり	あり	このは 木葉川(国交省・熊本県管理) : ふれあい橋付近に大量発生している。
発生市町数	6	8	8	8	6	今後も引き続き河川の管理者に対し、ブラジルチドメグサの繁茂状況等の情報を提供することになっています。

ブラジルチドメグサ等外来種水草の状況

● 発生箇所



ブラジルチドメグサ



特定外来生物に一次指定されている。

南アメリカ原産。セリ科の多年生水生植物。蔓の長さは0.5~1m以上になる。直径5cm程度の切れ込みのある丸い葉をつける。在来種チドメグサの近縁種。川岸や湿地帯で大群落を作る。根が泥につくと生育が良くなるが、浮遊して分布を広げる。各節から根や茎を出し、根茎はばらばらになりやすく、茎切片からの再生も旺盛である。